数量管理 引継ぎチェックシート

未記入版｜1注文・1納品前確認ごと

対象品目・注文ID：＿＿＿＿＿＿＿＿　確認日時：＿＿＿＿＿＿＿＿

加工担当 → 倉庫担当 → 販売・事務担当の順に確認し、保留理由と戻し先を残します。数量一致は品質・出荷・請求の自動承認ではありません。

確認項目	確認する内容	結果・担当
1 品目の特定	材質・等級・厚さ・幅・長さ、原材ID、根拠資料を確認しましたか。	□確認済 □保留 担当：＿＿＿＿＿
2 単位の対応	保管単位・販売単位・単価単位を分け、換算根拠を記録しましたか。	□確認済 □保留 担当：＿＿＿＿＿
3 加工の記録	原材消費、生成物ID・数量、再利用・廃棄の寸法、刃幅と切断回数を記録しましたか。	□確認済 □保留 担当：＿＿＿＿＿
4 数量照合	同じ断面・同じ単位で、加工品＋端材＋切断ロスと投入量を照合しましたか。	□確認済 □保留 担当：＿＿＿＿＿
5 端材の判定	使用可・品質保留・廃棄の区分、確認者、現物の保管場所が分かりますか。	□確認済 □保留 担当：＿＿＿＿＿
6 予約の確認	予約数量・予約IDを残し、他の注文へ二重に引き当てていませんか。	□確認済 □保留 担当：＿＿＿＿＿
7 重量の区別	理論と実測を分け、実測請求では計量値と計量票等の根拠がありますか。	□確認済 □保留 担当：＿＿＿＿＿
8 納品と丸め	納品数量・単価単位、丸めの桁数・方法・位置、最終確認者を確認しましたか。	□確認済 □保留 担当：＿＿＿＿＿

保留理由・次の担当：

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

最終確認者：＿＿＿＿＿＿＿＿　再確認日時：＿＿＿＿＿＿＿＿

数量表：記事に添付した数量管理Excel。記入例の値・担当・日時は架空です。

数量管理 引継ぎチェックシート

記入見本｜説明用の架空例

対象：S01 平鋼／注文 SO-01／2026-09-15 14:00（出庫前）

加工担当 → 倉庫担当 → 販売・事務担当の順に確認し、保留理由と戻し先を残します。数量一致は品質・出荷・請求の自動承認ではありません。

確認項目	確認する内容	結果・担当
1 品目の特定	材質・等級・厚さ・幅・長さ、原材 ID、根拠資料を確認しましたか。	確認済／倉庫担当 炭素鋼・SS400、16×25mm
2 単位の対応	保管単位・販売単位・単価単位を分け、換算根拠を記録しましたか。	確認済／事務担当 本→kg、単重 3.14kg/m
3 加工の記録	原材消費、生成物 ID・数量、再利用・廃棄の寸法、刃幅と切断回数を記録しましたか。	確認済／加工担当 S-C01・S-C02
4 数量照合	同じ断面・同じ単位で、加工品＋端材＋切断ロスと投入量を照合しましたか。	確認済／倉庫担当 10,000=7,000+1,994+994+12mm
5 端材の判定	使用可・品質保留・廃棄の区分、確認者、現物の保管場所が分かりますか。	確認済／倉庫担当 S-E01 使用可／S-D01 廃棄
6 予約の確認	予約数量・予約 ID を残し、他の注文へ二重に引き当てていませんか。	確認済／販売担当 加工品 4 本 SO-01／端材 1 本 SO-02
7 重量の区別	理論と実測を分け、実測請求では計量値と計量票等の根拠がありますか。	理論請求の想定／事務担当 実測は未計量、実測請求なら保留
8 納品と丸め	納品数量・単価単位、丸めの桁数・方法・位置、最終確認者を確認しましたか。	確認済／事務担当 4 本→21.98kg、伝票合計後 2 桁

保留理由・次の担当：実測重量に切り替える場合は計量と根拠記録が必要です。数量表を修正し再確認します。

最終確認者：事務担当（架空）　※出荷承認そのものではありません。

数量表：記事に添付した数量管理 Excel。記入例の値・担当・日時は架空です。